



そでがうら

WEBSITE URL  
http://www.city.sodegaura.chiba.jp/

# 議会だより

平成23年 第148号

11/1

発行/袖ヶ浦市議会 編集/議会広報特別委員会 〒299-0292 千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1 ☎0438 (62) 2111 (代)



長浦地区合同祭礼

## 副議長就任あいさつ



遠山 修 副議長

市民の皆様におかれましては、日頃、市議会に対しまして、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申しあげます。

9月に開催されました第4回市議会定例会において、議員各位のご推挙をいただき、副議長に就任いたしました。

職責の重要性を深く認識し、議長とともに市民に信頼される議会、そして、透明性ある開かれた議会運営に努力する所存であります。

市民の皆様におかれましては、今後とも、議会への一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつとさせていただきます。

## 9月定例会

9月1日～9月22日(会期22日間)

初日に市長から袖ヶ浦市税条例等の一部を改正する条例の制定など議案8件、平成22年度の歳入歳出に対する決算の認定2件、人権擁護委員の推薦に関する諮問2件、平成22年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計継続費精算報告など報告2件が提出され、提案理由の説明などがありました。また、陳情4件について、委員会に審査を付託しました。

6日には、議案7件及び認定2件について、各常任委員会及び決算審査特別委員会に審査を付託しました。

また、6日、7日には11人が市政について一般質問を行いました。

12日、13日、14日には各常任委員会が開催され、付託された議案及び陳情に対する審査を行いました。

15日、16日には決算審査特別委員会が開催され、付託された平成22年度決算に対する審査を行いました。

最終日の22日には、付託された議案等について、各常任委員会及び決算審査特別委員会の委員長から審査の経過と結果が報告されました。採決の結果、議案8件が原案のとおり可決、認定2件が原案のとおり認定、諮問2件が原案のとおり同意されました。陳情は1件が採択、3件は不採択とされました。

また、副議長選挙が行われ、選挙の結果、遠山修議員が選出され、欠員となった議会運営委員会等の委員の選出も行われました。

(議決結果はP.6に掲載してあります。)

## 議会人事

議会人事において変更がありましたのでお知らせします。

**【千葉県後期高齢者医療 広域連合議会】**  
議会議員に遠山 修議員を選出しました。

### 【議会運営委員会】

委員が遠山 修議員から吉岡 淳一議員に変更になったので、副委員長に遠山 修議員に代わり神崎 寛議員を選出しました。

### 【環境保安対策特別委員会】

委員が遠山 修議員から吉岡 淳一議員に変更になったので、委員長に遠山 修議員に代わり露崎 信夫議員を選出しました。

# 常任委員会・特別委員会

各委員会では、付託案件・陳情の審査を行いました。

## 総務企画常任委員会

9月12日開催 付託案件

### 【議案】

▶議案第1号  
・採決の結果  
・主な質疑

袖ヶ浦市税条例等の一部を改正する条例の制定について  
原案可決(賛成多数)  
①過料を3万円から10万円に引き上げた理由について  
②無所得者、低所得者への取り扱いについて  
③肉用牛の売却への特例内容について  
④短期譲渡所得・長期譲渡所得・株式譲渡所得に係る個人市民税の特例について  
⑤株を扱う人に対する特例と震災との関連について  
⑥条例の改正時期について

・討 論

**賛成**  
震災と雇用情勢対策、税収の確保に基づく改正であり、適正なものであるため賛成します。

**反対**  
震災の影響を受けた家屋のローンや寄付金控除等の部分では賛成できるが、株を扱っている方への利息の課税措置などの特例措置も含まれているため反対します。

▶議案第2号  
・採決の結果  
・主な質疑  
・討 論

袖ヶ浦市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について  
原案可決(全員賛成)

①税収の増額見込みについて  
なし

▶議案第4号  
・採決の結果  
・主な質疑

平成23年度袖ヶ浦市一般会計補正予算(第1号)  
原案可決(全員賛成)

①庁舎維持補修内容について  
②液状化等被害住宅再建支援事業について  
③防災行政無線について  
④緊急災害援助事業の内容について  
⑤障害者地域在宅福祉推進事業の内容について  
⑥がん検診事業の内容について  
⑦住民登録システム改修事業の内容について  
なし

・討 論

総務企画常任委員 8名  
委員長 田邊恒生  
副委員長 片倉憲太郎  
委員 前田美智江/茂木芳和/榎本雅司/阿津文男  
篠崎典之/石井俊夫

## 文教福祉常任委員会

9月13日開催 付託案件

### 【議案】

▶議案第5号  
・採決の結果  
・主な質疑  
・討 論

平成23年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)  
原案可決(全員賛成)

なし

▶議案第6号  
・採決の結果  
・主な質疑

平成23年度袖ヶ浦市介護保険特別会計補正予算(第1号)  
原案可決(全員賛成)

①介護保険事業計画等策定事業の減額の理由、委託の内容及び補正額について  
②国庫支出金等返還金が発生した理由について  
なし

・討 論

### 【陳情】

▶陳情第23号

公設公営保育所への特定財源の復活に関する意見書を国に提出することを求める陳情書

不採択(賛成少数)

①国庫負担割合が削減されてきたことによる市の財政負担について

**反対**  
特定財源の復活は魅力であるが、震災復興等で財源確保が課題となっている状況の中で、公立保育所だけ特定財源を復活することは難しい状況であり、また、待機児童の解消には、公立保育所だけでなく民間保育園の力を借りて、受け入れ枠を増やす必要があるため反対します。

**賛成**  
国庫負担割合が削減され、公立保育所への特定財源も一般財源化されたなかで、市が独自に負担している状況であり、公立の保育所をきちんと運営できるよう特定財源の復活を求めることに賛成します。

▶陳情第24号

「子ども・子育て新システム」導入に反対する意見書を国に提出することを求める陳情書

不採択(賛成少数)

①「子ども・子育て新システム」のメリットについて  
②応益負担になった場合の低所得者の負担について

・採決の結果  
・主な質疑

・討 論

③保育料の納入方法が変更になった場合の影響について  
④現行の制度で幼保一体化や待機児童ができない理由について  
⑤保育に参入した企業が突然撤退した場合の影響について

**反対**  
「子ども・子育て新システム」の導入は地方自治機能の破壊につながり、待機児童の解消に逆行するとのことであるが、保育の必要性の認定は市町村が行い、待機児童の解消については入所施設が増加し、効果があると思われ、陳情には賛同しかねる部分があるので反対します。

**賛成**  
「子ども・子育て新システム」にはメリットがないと考えており、現場の保育所や保育園が混乱を招くような制度であり、子ども達にとってもいい制度ではありません。また、待機児童の解消が進むかどうか疑問があり、陳情に賛成します。

▶陳情第25号

県の「児童福祉施設の設置及び運営に関する基準」の条例化にあたり、市町村が独自に設定している上乗せ基準などの反映を求める意見書提出に関する陳情書

不採択(賛成少数)

①市町村によって基準が異なる場合の保育所の新設への影響について

**反対**  
市町村の上乗せ基準についてはそれぞれ差があり、全てを取り込むことは困難であり、また、これを県の条例で拘束力をもたせると、保育園の新設等において支障が生ずることも想定されるため反対します。

**賛成**  
全ての子どもに保育を平等に保障することは大事なことであり、県が基準を条例化するにあたっては、現状を踏まえたうえで市町村の上乗せ基準を反映することが必要であるため、陳情に賛成します。

・採決の結果  
・主な質疑  
・討 論

文教福祉常任委員 7名  
委員長 神崎 寛  
副委員長 佐藤麗子  
委員 佐久間清/励波久子/小野光正/岡田 實  
渡辺 盛

## 建設経済常任委員会

9月14日開催 付託案件

### 【議案】

▶議案第7号  
・採決の結果  
・主な質疑

平成23年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)  
原案可決(全員賛成)

①一般職人件費の減額と総務管理事務事業の増額の内容について  
②終末処理場建設事業の増額の内容について

・討 論

なし

▶議案第8号  
・採決の結果  
・主な質疑

平成23年度袖ヶ浦市水道事業会計補正予算(第1号)  
原案可決(全員賛成)

①前年度未収金及び前年度繰越金の補正内容について  
②消火栓維持管理負担金の内容について

・討 論

なし

### 【陳情】

▶陳情第26号

住宅リフォーム助成制度の創設を求める陳情書

採択(賛成多数)

・採決の結果

・主な質疑

①施工業者を市内に限定する理由について  
②市内における建築確認申請の件数について  
③住宅リフォーム助成制度の目的及び具体的な内容について  
④助成制度の実施に向けたスケジュールについて

・討 論

**賛成**  
住宅リフォーム制度は関連する多くの業種に対して経済効果があり、建設業の後継者対策にもなるため、陳情に賛成します。

**反対**  
住宅リフォーム制度の経済効果は少なく、特定の業種に対する助成であり、制度の目的が明確ではないため反対します。

建設経済常任委員 8名  
委員長 立原 勇  
副委員長 篠崎龍夫  
委員 長谷川重義/吉岡淳一/塚本幸子/福原孝彦  
遠山 修/露崎信夫

# 決算審査特別委員会

9月15、16日開催 付託案件

## 平成22年度決算の認定について

### 【認定】

▶認定第1号 平成22年度袖ケ浦市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定について

- ・採決の結果
  - ・主な質疑
- 原案認定(賛成多数)  
(一般会計)
- ①人件費について
  - ②専門職員の専門性発揮について
  - ③収税への取り組みについて
  - ④財政状況と財政運営について
  - ⑤職員のモチベーション保持について
  - ⑥法律相談の利用状況について
  - ⑦財政交付団体のデメリットについて
  - ⑧敬老事業について
  - ⑨放課後児童クラブへの補助状況について
  - ⑩君津中央病院企業団への負担金について
  - ⑪生活保護増加の要因について
  - ⑫デポジット制度の導入について
  - ⑬ごみ減量化への取り組みについて
  - ⑭ゴミ処理単価について
  - ⑮ゴミ収集の方法について
  - ⑯ゆりの里での市内生産物販売状況について
  - ⑰農業センターでの土壌分析について
  - ⑱農作物の試験栽培について
  - ⑲消費生活相談の状況について
  - ⑳市営住宅の今後について
  - ㉑駐車場管理について
  - ㉒高須箕輪田線の進捗状況について
  - ㉓耐震性貯水槽について
  - ㉔教育相談の状況について
  - ㉕生涯学習ボランティアの状況について
  - ㉖基礎学力支援教員の効果について
  - ㉗奨学金貸付事業の状況について
  - ㉘学校図書の再利用について
  - ㉙給食費の滞納対策について
- (国民健康保険特別会計)
- ①滞納の改善について
  - ②資格証交付のあり方について
  - ③滞納世帯での未成年者への扱いについて
  - ④一般会計からの繰り入れについて
  - ⑤特定検診の受診率について
- (老人保健特別会計)  
質疑なし

・討論  
・認定内容

- (後期高齢者医療特別会計)
- ①短期保険証・資格者証発行への考え方について
  - ②納税意識について
- (介護保険特別会計)
- ①施設入所待機者への対応状況について
  - ②減免制度について
- (農業集落排水事業特別会計)
- ①野里地区の進捗状況について
  - ②対象戸数の変化について
- (公共下水道事業特別会計)
- ①接続の状況について
  - ②終末処理場での汚泥処理について
  - ③放射線検査について
- なし

委員会では、財政の健全運営、事務事業の合理化、市民福祉の向上、安全で快適な生活環境の構築、都市基盤の整備、並びに教育文化の向上などの観点から質疑がされました。

平成22年度においては、新たな総合計画がスタートした初年度として、快適な歩行空間の創出と道路のバリアフリー化を図る特定交通安全施設等整備事業、学校の耐震化を促進する平川中学校屋内運動場改築工事、子育て環境充実のため、長浦小学校区への放課後児童クラブの整備ほか、「自立と協働のまち」ひといきいき、緑さわやか、活力あふれる袖ケ浦の実現を目指して、各種施策が所期の目的に沿って執行されました。

そのほか、保健、医療、福祉などの社会保障費が年々増加している状況下において、行政水準を下げることなく、健全財政を維持しながら、重点的に取り組む必要のある施策について、社会情勢を見つつ計画的な推進を図られてきました。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり認定すべきものと決定しました。

### ▶認定第2号

・採決の結果  
・主な質疑

平成22年度袖ケ浦市水道事業会計歳入歳出決算の認定について  
原案認定(賛成多数)

- ①無効水量の原因把握について
  - ②広域水道受水単価の反映について
  - ③収納率への対策について
  - ④汚泥の取り扱いについて
- なし

・討論  
・認定内容

所期の目的に沿って執行されており、採決の結果、賛成多数にて原案のとおり認定すべきものと決定しました。

決算審査特別委員 13名

- 委員長 田邊恒生
- 副委員長 佐藤麗子
- 委員 佐久間清/前田美智江/長谷川重義/篠崎龍夫  
茂木芳和/榎本雅司/阿津文男/吉岡淳一/塚本幸子  
篠崎典之/石井俊夫

## 行政視察の報告

各常任委員会、議会運営委員会及び各特別委員会は、それぞれの所管事項の調査・研究のため、行政視察を実施しました。視察内容は次のとおりです。(①視察日 ②視察先及び視察内容)

### 総務企画常任委員会

- ①平成23年7月13日～14日
- ②長野県小諸市  
自治基本条例について
- 千葉県流山市  
自治基本条例について



流山市役所での調査

### 議会運営委員会、議会広報特別委員会合同

- ①平成23年7月7日～8日
- ②岩手県北上市  
議会改革について  
「市民と議会をつなぐ会」について  
岩手県胆沢郡金ヶ崎町  
議会だよりの編集について



北上市役所での調査

### 文教福祉常任委員会

- ①平成23年7月11日～12日
- ②高知県高知市  
学校における不登校・いじめ対策の取り組みについて
- 高知県土佐市  
高齢者福祉施設・保育園等の社会福祉事業団への業務委託について



土佐市役所での調査

### (仮称)そでがうらメモリアルパーク検討特別委員会

- ①平成23年7月21日～22日
- ②大阪府泉大津市  
泉大津市斎場視察



泉大津市斎場での調査

### 建設経済常任委員会

- ①平成23年7月28日～29日
- ②神奈川県藤沢市  
辻堂駅周辺地域都市再生事業について
- 神奈川県大和市  
地球温暖化対策の取り組みについて
- 神奈川県相模原市  
土砂等の埋立て等の規制について



藤沢市辻堂駅前での調査

### 環境保安対策特別委員会

- ①平成23年8月4日～5日
- ②岡山県倉敷市  
水島コンビナートにおける防災への取り組みについて
- 広島県福山市  
中国電力福山太陽光発電所視察



中国電力福山太陽光発電所での調査

# 市政を大きく

## 一般質問

### Q&A

平成23年 第4回(9月招集)  
袖ヶ浦市議会定例会  
一般質問日程  
(質問者11人)

質問順	議員名	質問日
1	長谷川 重 義	9月6日
2	田 邊 恒 生	
3	篠 崎 典 之	
4	片 倉 憲 太 郎	
5	篠 崎 龍 夫	
6	吉 岡 淳 一	9月7日
7	神 崎 寛	
8	塚 本 幸 子	
9	前 田 美 智 江	
10	佐 藤 麗 子	
11	佐 久 間 清	

### 長谷川重義議員

#### 職員の人事管理について

**Q** 心身に問題を抱える職員への支援の実態を伺う。

**A** ストレス調査やカウンセリング、定期健康診断等を実施しています。

#### 手足口病の予防対策について

**Q** 君津保健所管内での感染状況を伺う。

**A** 6月初めに患者を確認、7月末がピークで、その後は徐々に沈静化に向かっています。

**Q** 来年度に向けて今後の予防措置等は。

**A** 「子育ての提言」を活用して家庭、学校、地域が連携して袖ヶ浦の子どもを伸ばすとともに、「幼児教育アクションプログラム」を策定し、生活体験を通して規範意識の素地を高めます。

**A** 手洗い・うがいの励行を呼びかけます。

#### 袖ヶ浦の教育の充実について

**Q** 児童生徒の規範意識を高める対策は。

**A** 「がうらっ子の心得」を作成し、市内各校同一歩調で指導しています。

**Q** 学校と家庭・地域の協力について、今進めていること、これから促進しようとしていることを伺う。

**A** 「子育ての提言」を活用して家庭、学校、地域が連携して袖ヶ浦の



### 篠崎典之議員

#### 劣化ウラン保管は問題

**Q** 震災時、市原の石油貯蔵施設が爆発、隣接の劣化ウラン保管建屋が損傷した。本市臨海工業地帯に劣化ウラン約65tを含む廃触媒468tが保管され、災害時の危険が懸念される。このままの保管には問題があると考えるがどうか。

**A** 廃棄方法は未確立ですが、国の指導で管理は適切だと認識しています。平成12年、国に移動、撤去、処分方法の確立を要望しました。

**Q** 視察したところ砂状で保管されているとのことだが万一、工場地帯に液化化現象・側方流動、爆発炎上で飛散した場合、吸入等内部被曝が懸念される。何らかの対応措置が必要ではないか。



**A** 千葉県石油コンビナート防災計画修正後、県が事業者に要請するもようです。

**Q** 素剤を学校等に配備しないか。

**A** 地域防災計画見直しのなかで検討します。

**Q** 千葉県石油コンビナート防災計画修正後、県が事業者に要請するもようです。

**Q** 市営住宅が老朽化し民間アパート借りにげや新増設が必要ではないか。

**A** 来年度中に、調査研究します。

**Q** 市内業者を利用した住宅リフォーム助成制度をつくらないか。

**A** 住宅リフォーム工事への助成についても検討する考えです。

**Q** 市営住宅が老朽化し民間アパート借りにげや新増設が必要ではないか。

**A** 来年度中に、調査研究します。

**Q** 市内業者を利用した住宅リフォーム助成制度をつくらないか。

**A** 住宅リフォーム工事への助成についても検討する考えです。



メタン発酵槽(福岡県おおき循環センター)

### 田邊恒生議員

#### 福島原子力発電所事故にともなう中長期の課題対応について

**Q** 夏の電力不足対応について伺う。

**A** 契約電力が500kw以上の大口需要家は、昨年の電力量から15%削減することが義務づけられました。本庁舎が該当し、空調温度の徹底や電化製品の使用制限などで

**Q** 原子力発電所が再開できない中、中長期の節電対策について伺う。

**A** 組織的に取り組むため、省エネ対策委員会を組織し、中長期計画の策定に取り組んでいます。

**Q** 太陽光発電設置の助成拡大をしないか。

**A** 市独自助成に加え、新たに県が補助制度を創設したので、10月から追加助成を行います。再生可能エネルギー買取り法案が成立し



太陽光パネルのある家

**Q** 君津広域水道企業団の上水の汚泥から放射能物質が検出され、再生利用していた業者が利用を自粛したため、現在本市にある企業団の最終処分場に地元の同意を得て全量搬入しています。他の下水汚泥などは基準値に比べ低く、通常の最終処理を行っています。

**Q** 君津広域水道企業団の上水の汚泥から放射能物質が検出され、再生利用していた業者が利用を自粛したため、現在本市にある企業団の最終処分場に地元の同意を得て全量搬入しています。他の下水汚泥などは基準値に比べ低く、通常の最終処理を行っています。

### 片倉憲太郎議員

#### 自然災害に対する予防対策と現状について

**Q** 二級河川小櫃川は、どの程度の豪雨に耐えられるか伺う。

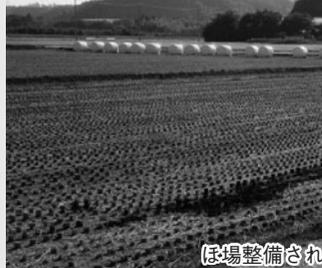
**A** 小櫃川は県内河川の整備水準に比べ、比較的高い治水安全度となっていますが、今後の整備については県内河川の整備状況を踏まえ、対応していくとのことです。

**Q** 100mm以上の豪雨が降った場合の土砂災害、河川の氾濫箇所について調査、対策は図られているか伺う。

**Q** 本市の農業生産者への支援策について伺う。

**Q** 農産物輸入が完全自由化されることが懸念される中、本市の食料自給率の考え方及び農業生産者に対する支援策について伺う。

**A** 本市の農業生産者への支援策について伺う。



ほ場整備された田

### 篠崎龍夫議員

#### 現在の警察の体制で安全が保てるか

**Q** 震災対応による警察官の現地派遣の影響が出てきているのか、最近昼夜問わず暴走族の活動が激しい。横田地区では、女子高生が殴打されケガをしたなどがあり、市民は不安を感じている。可能性の低い警察署設置の要望から3力所ある駐在所を順次交番に格上げするなどの方針へ見直しをしていかないか伺う。

**A** 木更津警察署の話では、震災対応で本市の警備に支障をきたすことはありません。警察署が多く、経費高となっている。多くの市のように、可燃ごみを分別し、発酵

**Q** 生ゴミは、可燃物として焼却されているが、水分含量が約80%と多いことから燃料消費が多く、経費高となっている。多くの市のように、可燃ごみを分別し、発酵

**A** 現時点では、メタン発酵を行うことは考えていません。資源循環型社会の実現に向けて、情報収集し、関係部署で連携をとりながら、コスト面も含め総合的に調査研究を行っていきます。

によりメタンに変換し、発電に用いるなど、安価で地球に優しい処理法に変えていかないか。

### 吉岡淳一議員

#### 市政担当4年間の総括を問う

**Q** 東日本大震災から地域防災の教訓はあるか。

**A** 平時の備え、想定したレベルを超える災害の発生を念頭に災害時における行動の徹底を図ります。

**Q** 福島第一原発事故をどう考えているか。

**A** 国における事故調査検証委員会の原因究明を待ちたいと考えています。

**Q** 袖ヶ浦駅海側開発の方向性を伺う。

**A** 区画整理事業が始まりました。木更津金田地区開発と相乗効果があるか。

**Q** 期待できるような目指しますか。

**A** 火葬場建設の方向を伺う。

**A** 火葬場建設は市民の生活環境衛生の保全上、必要な施設です。副市長、関係部長を委員とする建設検討委員で、調査検討を行っていきます。

**Q** 議会が用地取得を議決した南袖の建設予定地をどう考えているか。

**A** 取得後、地元の交渉経緯を見きわめながら、難しいと判断しました。社会経済情勢の変化に応じ、方針を定めています。

**Q** 農産物直売所の設置目的は何か。

**A** 身近な消費者に地域で生産される新鮮で安全な農畜産物を提供し、地域産業の振興に資するために設置しています。

**Q** 公が設置する施設目的と外れている。完全民営化すればどうか。

**A** 議員のご提案も十分考えていきます。



農産物直売所「ゆりの里」

### 塚本幸子議員

#### 口きき条例の進捗状況は

**Q** 職員への不当要求や不正な働きかけ等への対応、職員の倫理原則などを定めた条例、いわゆる口きき条例の制定は23年度を検討していると前回の質問で答弁されたが、進捗状況は。

**A** 職員倫理規程等を訓令形式で制定の準備をしているところです。

**Q** 訓令は、内部的な職務命令である。働きかけや口ききは相手がいなくても。内部的な規制だと、外部から働きかけや口ききを行う者に対する周知等が不十分になり、制度的として限界

があるのではないか。

**A** 広報紙に制定経緯や目的等について掲載し、市民に周知します。市ホームページの例規集に登載し、自由に閲覧できるようにします。



**Q** 不当な要求を記録し公開する考えは。今はありません。

**Q** 残土条例制定について

**A** 残土条例の改正では、どこにポイントをおいて改正するのか。意見聴取をすすめ、市の考え方を検討しているため、今は具体的に決定していません。

**Q** 条例が効力を発揮するのはいつか。

**A** 条例を全部改正とした場合、関係機関との協議、環境審議会、パブリックコメント等の手続きを経て、24年度の後期に改正案を提案することになります。

### 前田美智江議員

#### 子どもが健やかに生まれ育つ施策を

**Q** プレ・ママ、パパ学級の休日開催ができませんか。

**A** 本年度の日程から休日コースを試験的に実施します。

**Q** 妊婦の不安を軽減できる妊婦向けメルマガを実施しないか伺う。

**A** 現段階では実施の予定はありませんが、他市での一定の評価が出た時点で検討します。

**Q** 子育て家庭を支援する事業の更なる充実を

**A** 子育て親子が身近な所で気軽に集まり、相談や交流を行う居場所

が求められるか。

**A** 子育て家庭や地域住民等の交流の場を作ることと考えています。その機能を全て満たすスペースの確保が難しい状況です。今後、更に関係部署と協議をしていきます。

**Q** 多くの子育て家庭が利用する子育て支援センターは一層の充実が必要だと思うが、今後の課題について伺う。

**A** 事業内容の一つに子育てサークルの支援

### 佐藤麗子議員

#### 想定外をなくすための災害対策について

**Q** 6月議会の一般質問に対し検討課題であった災害対策について、その後の進捗状況を伺う。

**A** 情報伝達手段は、海浜公園の無線子局増設工事と移動系の無線、衛星携帯電話の購入費を補正予算に計上しているほか、現在設置してある無線135局の音域調査を行い、次年度整備を行います。海抜表示については、表示方法等先進事例を調査しており、実施に向けて来年度予算に盛り込みます。防災計画では市民向けの防災対策総合マニ

アルを全戸に配布、要援護者避難支援については行動マニュアルを作成し配布するとともに地区ごとに説明会を開催します。大気中の放射線量の測定は、当分の間現在の22施設について月1回の頻度で行うほか、砂場をスポット的に測定します。結果は、写真や目安となる基準等も併記し、わかりやすい情報提供に努めます。給食食材は、産地をHPに掲載していきます。測定器は、県と同様の物1台と、簡易線量計1台を購入しており、貸出は、両方の数値

を検証し整合性を確認したうえで行います。今後必要に応じて貸出台数を検討します。防災訓練は、津波避難訓練や災害対策コーデイネーターの指導等、実践的な防災訓練となるよう、総合訓練だけでなく地区ごとの訓練も検討していきます。



放射線量測定器

### 佐久間清議員

#### 教育行政について

**Q** 市独自で実施している事業内容として、「特別支援教員」と「基礎学力向上支援教員」を配置しているが、雇用条件(勤務時間等)を変更して、教職員の多忙感を軽減することも必要だと思ふ。考え方について伺う。

**A** 子どもたちへの支援策が多様化している中で、市独自の人的支援は有効であると各学校からも評価されています。最小の負担で最大の効果を上げるために、より効果的な雇用のあり方を協議していきます。

備は難しい状況のため、当面は、現在も沿線ぞいに設置してあります歩行者の待避所のほか、更なる通行車両に対する注意喚起として、路面標示などをを行い、交通安全を図っていきます。

**Q** 市長マニフェストについて

**A** 市長マニフェストの成果と課題について伺う。

**A** 約74%の28項目について、おおむね順調に実施されています。課題は、メモリアルパークへの対応であり、今後方針を示していく必要があると考えています。

### 神崎寛議員

#### 生命を守る熱中症対策について

**Q** 熱中症予防のため、7月1日の広報に特集を組むなどの手を打つ必要があると考えるが、いかがか伺う。

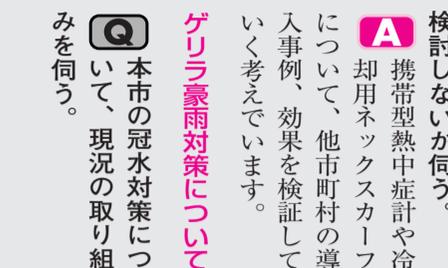
**A** 健康アドバイザーの枠を拡大し、詳細な記事を検討しないか伺う。

**Q** 携帯型熱中症計や冷却用ネックスカートの配布を検討しないか伺う。

**A** 携帯型熱中症計や冷却用ネックスカートの導入事例、効果を検証していくと考えています。

**Q** ゲリラ豪雨対策について

**A** 本市の冠水対策について、現況の取り組みを伺う。



冷却用ネックスカーフ

**Q** 集中豪雨が予測される状況では、道路の冠水予想箇所のパトロールを重点的にを行い、必要な対策を講じていきます。

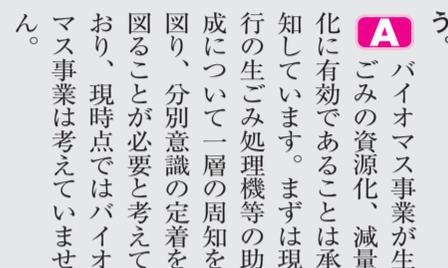
**Q** バイオマスの利活用

**A** バイオマス事業が生

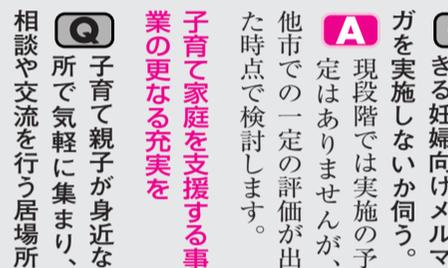
**Q** バイオマスの資源化、減量化に有効であることは承知しています。まずは現行の生ごみ処理機等の助成について一層の周知を図り、分別意識の定着を図ることが必要と考えており、現時点ではバイオマス事業は考えていません。

**Q** 資源循環型社会について

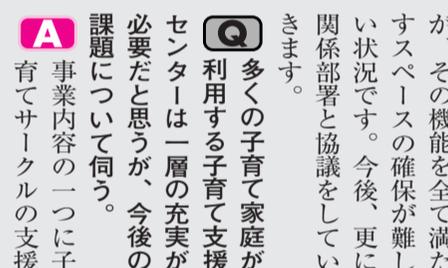
**A** バイオマスの利活用



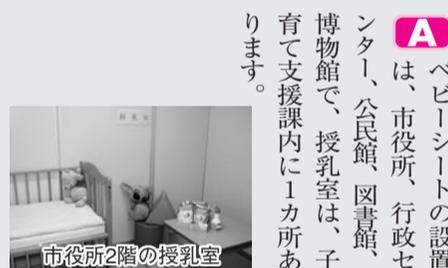
資源循環型社会について



子育て支援に関する写真



市役所2階の授乳室



2番線通りの通学風景

9月定例会議案等議決結果一覧

Table with 3 columns: 議案番号, 件名等, 議決結果. Contains 10 items regarding budget amendments and council decisions.

Table with 3 columns: 議案番号, 件名等, 議決結果. Contains 8 items regarding human rights committee recommendations and public facility proposals.

平成23年 第5回(12月招集) 定例会会期(案)

【会期】平成23年12月2日(金)から12月27日(火)までの26日間

Table with 4 columns: 日, 曜日, 区分, 傍聴. Lists meeting dates and topics from Dec 2 to Dec 27.

\*一般質問通告一覧表は12月8日頃、ホームページに掲載する予定です。
\*各種会議の詳細については、市役所 議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

今年も残すところあと2カ月となりました。今年3月の東日本大震災と福島第一原発事故、2度にわたる台風... (text continues)

